

第29回 全国健康福祉祭 ながさき大会 ねんりんピック 長崎2016

監督・選手インタビュー

宮城県勢に笑顔



「ねんりんピック長崎2016」で宮城県選手団は、全国各地の選手との交流を楽しみながら4日間の日程を無事に終えた。1面に引き続き、参加者に大会を振り返ってもらった。

ダンススポーツ

宮城県チーム

満足のパフォーマンス

監督の千葉三郎さん(67)ら8人が宮城県代表として出場した。団体戦は、全国49チーム・196組が参加。各チームがワルツ、タンゴ、チャチャ、ルンバの4種目に1組ずつ出場し、総合得点で順位を競った。



左からチャチャの安部さん・狩野守志さん(62)・ヘア、ルンバの野田文正さん(66)・美智子さん(62)・ヘア、タンゴの菊池光信さん(68)・幸子さん(65)・ヘア、ワルツの千葉さんヘア

8人中5人が2年前の栃木大会で決勝に進んだメンバーだったこともあって、チームが多くとも緊張したと振り返る。千葉洋子さん(61)は「みんなが個人戦以上のパフォーマンスができたと思う」と満足な表情を見せる。「2年後の県内代表選考も激戦が予想される。再びこの舞台に立てよう練習を積みみたい」と三郎さんは意気込む。

ゴルフ

宮城県チーム

チームワークで7位入賞果たす



試合が行われた会場で記念撮影。写真左から橋本さん、宮本さん、佐々木さん

団体として7位入賞。65〜69歳の個人戦で佐々木国吉さん(66)が優勝、橋本馨さん(65)が3位という好成績を残した。キャプテンの宮本文寿さん(72)は「楽しむことが一番の目的」とも思っていたが、これ程の結果が出せたことは誇り。チームワークでよい成績を残せた」と喜ぶ。

中止になった大会を除き、ねんりんピック4大会に出場経験のある宮本さん。同大会の魅力は「全国の人たちとの交流」と語り、今回の長崎大会では「これまでの大会で恒例だった表彰式での交流会がないなど、従来と比べ交流の機会が少なかったのは残念」と振り返る。今回チームを組んだ3人は大崎ゴルフ倶楽部(クラブ)のメンバーで旧知の仲。宮本さんは「ゴルフは年を取ってからもうまくなる競技」と言い「佐々木さんも橋本さんも私も、若い頃より精度が上がっている。これからさらに進化すると思う」と笑顔で話していた。

ターゲット・バードゴルフ

宮城ツインバード

夫婦でダブル優秀賞に輝く

東北を中心に全国各地の大会で輝かしい成績を残している太田忠幸さん(67)・洋子さん(62)夫妻が「宮城ツインバード」として出場。共に上位入賞し、優秀賞に輝いた。ターゲット・バードゴルフとは、ピッチングウェッジで羽根付きのボールを傘を逆さにしたようなホールに向けて打ち、打数を競う競技だ。忠幸さんはフルインングの長打が得意。パー数が少なく、バーディーを



「今後の大会も頑張ります」と意気込む太田さん夫妻

取るにはホールインワンが求められる場面が多かったコースに苦しんだが「自分らしい攻めのプレーができた」とにっこり。洋子さんは「緊張したが、開催地の皆さんの対応が温かくて楽しくプレーできた」と振り返る。競技人口がまだまだ少ないというターゲット・バードゴルフ。「思い通り打てる爽快感。頭を使う楽しさもある。もっと活躍して競技の知名度を上げたい」と声をそろえる。